**浄化槽施工状況確認票（写真確認記載項目は工事写真に必ず添付）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設置場所 |  | 設置者名 |  |
| 設置浄化槽 | 型式名： | 処理対象人員：　　　　　　　 　 　　　　　　　人 |

|  |
| --- |
| **1. 外　観**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　(該当する箇所をチェックのこと。) |
| 検査箇所 | チェック項目 | 確認欄 |
| ① 流入・放流管渠の勾配 | ・水の停滞はないか、流水状況は適切か。 |  |
| ② 放流先の状況 | ・放流水路と放流接続部の位置は適切か。　（写真確認） |  |
| ③ 誤接合等の有無 | ・生活排水が全て接続されているか。 |  |
| ・雨水や外付け足洗場特及び殊排水等は流入していないか。 |  |
| ・放流枡に雨水配管は接続されていないか。 |  |
| ④ 枡の位置及び種類 | ・起点、屈曲点、合流点、一定間隔毎に枡が設置されているか。 |  |
| ・流入管渠の枡は全てインバートが切ってあり、蓋は密閉蓋か。 |  |
| ⑤ 流入・放流管渠及び空気配管の変形及び破損のおそれ | ・荷重等により変形等が生じるおそれはないか。 |  |
| ・既設配管に異常はないか(既設配管を再利用する場合に限る)。 |  |
| ⑥ 嵩上げの状況 | ・嵩上げは30㎝以内かつバルブ等の操作が容易に行えるか。（写真確認） |  |
| ⑦ 浄化槽本体上部の状況 | ・上部コンクリートは打たれているか。（写真確認） |  |
| ・物置等の構造物が置かれていないか。 |  |
| ⑧ 浄化槽周辺の状況 | ・維持管理が行い易い場所に設置されているか。 |  |
| ⑨ 漏水の有無 | ・漏水を生じていないか。 |  |
| ⑩ 浄化槽本体の水平状況 | ・縦横2方向の水平が保たれているか。（写真確認） |  |
| ⑪ 接触材等の変形、破損及び固定の状況 | ・ろ材、接触材、担体等に異常はないか。 |  |
| ・ろ材押え等に異常はないか。 |  |
| ⑫ ばっ気・逆洗及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼動の状況 | ・各装置に変形等はないか。 |  |
| ・各装置は固定されているか。 |  |
| ・空気の出方や水流に片寄りはないか。 |  |
| ⑬ 消毒設備の変形、破損及び固定の状況 | ・消毒設備に変形等はないか。 |  |
| ・消毒設備は適切に固定され、傾いていないか。 |  |
| ・消毒薬は未開封の状態となっているか。 |  |
| ⑭ ポンプ設備の設置及び稼動の状況 | ・ポンプ枡に変形、破損及び漏水はないか。 |  |
| ・ポンプは設計能力のものが2台以上設置されているか。（写真確認） |  |
| ・ポンプに固定不良は生じていないか。 |  |
| ・ポンプの取り外しは可能か。 |  |
| ・レベルスイッチの稼動に支障を及ぼす構造となっていないか。 |  |
| ・アースはなされているか。また漏電対策は施されているか。 |  |
| ⑮ ブロワの設置及び稼動の状況 | ・ブロワの架台は適切に設置され浸水等のおそれはないか。 |  |
| ・ブロワは適切に設置され、騒音・振動のおそれはないか。（写真確認） |  |
| ・アースが必要な場合、アースはなされているか、また漏電対策は施されているか。（写真確認） |  |
| **2. 本体工事** |
| ① 現地調査・工事打合せ | ・工事前に現地調査票等により関係者間で打合を行ったか。 |  |
| ② 仮設工事・安全対策 | ・事故防止の安全対策を十分に施したか。（写真確認） |  |
| ③ 掘削工事 | ・残土は適切に処分したか。 |  |
| ・掘削深が2ｍを超えた場合、当該作業主任者を選任したか。 |  |
| ④ 基礎工事 | ・地盤の状況に適した地盤改良工事を行ったか。（写真確認） |  |
| ・地盤改良工事後、捨て(均し)コンクリートを打設したか。（写真確認） |  |
| ・基礎コンクリートは型枠を設け、適切に配筋したか。（写真確認） |  |
| ・コンクリートの養生は適切に行ったか。（写真確認） |  |
| ・市の確認検査は受けたか |  |
| ⑤ 据付工事 | ・据付前に設置届等と同一浄化槽であることを確認したか。（写真確認） |  |
| ・水平の狂いが生じていないことを確認したか。（写真確認） |  |
| ・流入・放流管のレベル確認を行ったか。 |  |
| ・24時間の漏水検査を行ったか。 |  |
| ⑥ 埋戻工事 | ・石などが混在しない良質土を使用したか。 |  |
| ・水締め、突き固めを十分に行ったか。（写真確認） |  |
| ・水平確認を行ったか。（写真確認） |  |
| ⑦ 上部コンクリート工事 | ・型枠を設け、適切に配筋したか。（写真確認） |  |
| **3. ブロワ工事** |  |  |
| ① ブロワ工事 | ・維持管理が容易に行える場所に設置したか。（写真確認） |  |
| ・浄化槽までの空気配管距離は5ｍ以内か。 |  |
| **4. 排水設備工事** |  |  |
| 1. 排水設備工事

**※必ずチェックすること** | ・流入管の汚水枡はすべてインバート枡としたか。 |  |
| ・屋内衛生設備にトラップがない場合にはトラップ枡としたか。 |  |
| ・二重トラップとなっていないことを確認したか。 |  |
| ・既設排水設備を使用する場合には異常ないことを確認したか。 |  |
| **・雨水管が接続されていないことを確認したか。【重要確認！】** |  |
| ・公共下水道・農業集落排水区域内であるため、大野市の基準に従い施工したか。 |  |
| **5. 特殊工事検査** |  |  |
| ① 特殊工事(該当する項目のみを確認のこと。) | ・土砂の崩壊を防ぐための対策を行ったか。 |  |
| ・擁壁を設けた場合、構造計算によって行ったか。 |  |
| ・地下水位が高い場合に浮上防止対策を行ったか。 |  |
| ・駐車場とした場合、マンホール蓋は耐荷重用としたか。 |  |
| ・不特定車輌が乗り入れ可能な場合には、支柱工事としたか。 |  |
| ・ピット内には排水口を設けたか。 |  |
| ・放流ポンプ槽には通気管が設けられているか。 |  |
| ・臭突管の設置位置は近隣の状況に配慮したか。 |  |
| **6. 試運転調整** |  |  |
| ① 試運転調整 | ・施工要領書の試運転調整チェックリストに基づいて行ったか。 |  |
| **7. その他** |  |  |
| ① 後片づけ及び引渡し | ・後かたづけを適切に行ったか。 |  |
| ・メーカー保証書、取扱説明書、各種要領書を施主に渡したか。 |  |
| ・施主に浄化槽の維持管理について説明したか。 |  |
| 上記の通り確認したことを証します。平成　　　年　　　月　　　日担当浄化槽設備士の氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　 印(浄化槽設備士免状の交付番号：　　　　　　　　　　)浄化槽工事業者

|  |
| --- |
| 所在地 |
| 会社名 |
| 代表者 |
| 電話番号 |

 |